

短期

Global Fieldwork Project

パンニャサ大学

カンボジア

プノンペン



● 参加費用負担額 目安

18~23 万円

約5万9千円の
本学支援金 適用後

※ 原則、参加者全員が受給できる返済不要のチャレンジ奨学金など、大学からの支援等を差し引いた、参加者負担額の目安です。
※ その他必要な費用や支援の詳細は募集要項にて確認してください。

派遣期間(日本発着)

2025年9月7日(日)~9月14日(日)/8日間

おすすめPOINT

- 01 引率、バディ制度などサポートが充実!
- 02 短期間で現地交流型の留学ができる!
- 03 世界遺産「アンコールワット」に行ける!

● 都市・大学・プログラムの特徴

- ・参加者でグループを編成し、各班につくバディと協力して調査活動を行います。最終日のプレゼンテーション及び帰国後の事後講義でグループ毎の成果を発表します。
- ・調査テーマは、渡航先に関わる「歴史」「文化」「食生活」「観光産業」など、調査活動プランも含めて自由に設定。
- ・同年代の現地バディとの深い交流や、参加学生との協力による調査活動等、普通の旅行で味わえない「体験・体感型海外留学プログラム」です。自身の意識改革や、学習のモチベーションUPに繋がられます。
- ・大学は、平和な新しいカンボジア社会を構築することを目標に、英語とクメール語を用いたバイリンガル教育を実践している大型私立大学です。
- ・プノンペンは、カンボジアの首都で、行政・文化・経済の中心地であり、市内王宮にはカンボジア国王一家が住み、メコン・トンレサップ・バサック川の合流点に位置し、フランス植民地時代の趣も残す自然と調和した美しい都市です。

形態 カスタム型(本学単独のプログラム ※協定校の学生バディが協力)

人数 募集:10~30名 ※申込者多数の場合は抽選にて参加者決定

滞在 ホテル(2~3名/1室基準) ※朝食付き

単位 2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)

要件 語学要件:なし ※学部・回生などの申込資格を確認してください。

査証 日本国籍:カンボジア商用ビザ取得(事務局を通して代行申請)

その他 本プログラムは担当教員が同行し、学習のサポートを行います。以下、国内にて参加必須の事前・事後講義があります。

- ・事前講義: グループ編成、調査テーマや活動プランの打合せ
- ・事後講義: グループごとに調査活動の結果を発表

● プログラム日程の概要(実際の内容は、変更する可能性があります)

出発	午前:関西空港発 → 【ホーチミン乗継】 → プノンペン着(夕刻)
研修期間	初日 : 訪問国や都市に関わる文化・歴史・社会等、入門編講義 協定校バディと活動内容打合せなど
	平日 : (フィールドワーク3日間) グループ別に設定したテーマ・活動プランに沿って、バディの協力も得て、訪問都市を中心に縦横無尽に調査活動
	最終日: 調査活動のまとめ、発表 (夕刻) 専用バスでプノンペンからシェリムアップへ移動
現地出発	朝: 世界遺産 アンコールワット視察 夕刻: シェリムアップ発 → 【ハノイ乗継】 → (機中泊)
帰国	→ 関西空港着(朝)

◆ 主な視察スポット: ・ワットプノン ・王宮 ・シルバーパゴダ ・独立記念塔、
トゥールスレン虐殺博物館 ・キリングフィールド など

※ 最終日、東南アジア最大の著名な世界文化遺産「アンコールワット」を視察。

◆ 食文化の特徴: カンボジアの伝統料理「クメール料理」は、地元の新鮮な魚介類を中心とした食材を使い、色々なスパイスやハーブ、フルーツを使った料理が多く、それぞれに特有の風味があります。